

## プロフィール

はじめりは一軒のレストラン

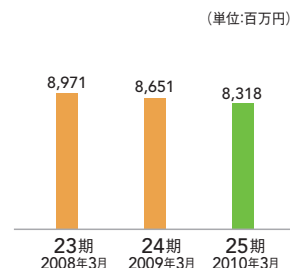


ピエトロのはじめりは、1980年12月9日にたった6人ではじめた一軒のレストラン。その小さなお店が、たくさんのお客様からの「おいしい」の言葉を頂戴し、おかげさまで2010年12月に創業30周年を迎えます。創業時の初心を忘れず、ピエトロファンの皆様のご期待に応え続けてまいりますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

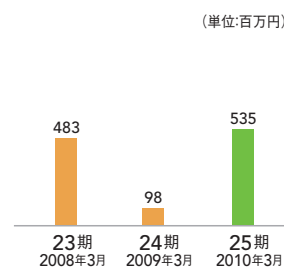


## 財務ハイライト

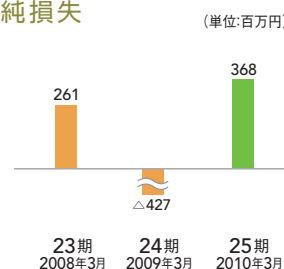
売上高  
83億円  
前期比  
3.9%減



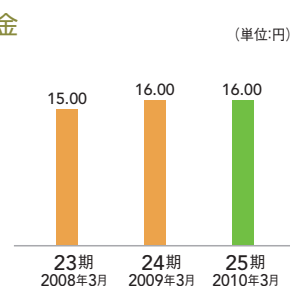
経常利益  
5億円  
前期比  
442.7%増



当期純利益又は当期純損失  
3億円  
前期比



1株当たり年間配当金  
16.00円  
配当性向  
24.2%



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当社2010年3月期の事業の概況についてご報告申し上げます。

### ●事業の概況

当社グループは、ブランド重視の営業を強化するとともに、高付加価値商品の開発に注力してまいりました。

食品事業におきましては、より多くのお客様に「おいしさ」を知っていただくための販促イベントの開催や、きめ細やかな提案営業を通して商品の拡販に努めてまいりました。

通信販売におきましては、通信販売限定商品の積極投入により売上が大きく伸びました。お客様の利便性を高め、かつ一層のサービス向上を図るため、2010年3月に組織体制を強化し、通信販売事業部を設置いたしました。

レストラン事業におきましては、多彩なメニューのご提供とお客様におくつろぎいただけるような新たな店舗サービスの導入を図ってまいりました。さらに、首都圏のフランチャイズ運営会社の子会社化など店舗体制の再構築を実施するとともに、オペレーションや経費の見直しなどの効率化を図ってまいりました。

また、全社的に販売管理費を削減するとともに原価の見直しを行い、収益改善を図りました。

以上の結果、2010年3月期の業績は、売上高83億18百万円（前期比3.9%減）、営業利益は5億73百万円（前期比4億32百万円の増益）、経常利益は5億35百万円（前期比4億36百万円の増益）、当期純利益は3億68百万円（前期は4億27百万円の純損失）となりました。

### ●今後の見通し

食品業界および外食業界におきましては、景気の先行きに対する不安感などから消費者の節約志向が高まる一方、健康志向や安全志向など品質に対する関心がますます強まっております。

このような状況のもと、当社グループは、これまで以上に「おいしさ」と「健康」を意識した付加価値の高い商品やサービスをご提供して、ブランド価値の向上を図ってまいります。

また、当社グループは2010年12月に創業30周年を迎えることから、「お客様への感謝」を2011年3月期の経営方針に掲げ、お客様への感謝の気持ちを込めましたキャンペーンやイベントを実施してまいります。

食品事業におきましては、「スパドレ」や「バスタソース」などレストラン事業のノウハウを生かしたパスタ関連商品の拡大を図り、ドレッシングに並ぶ商品に育成してまいります。また、引き続きブランド戦略を維持してまいります。

通信販売事業におきましては、2010年4月から業務を拡大して通信販売限定の取扱商品数を大幅に増やしました。お客様にさらにご満足していただくため、おいさと手作り感あふれる質の高いプレミアム商品をご提供してまいります。

レストラン事業におきましては、30周年記念のメニューや季節のフェアメニューをご提供するとともに、これまで以上にお客様におくつろぎいただけるような店舗作りやサービスの向上を図ってまいります。

製造部門におきましては、原材料を厳選するとともに、製造工程での品質管理を一層強化し、「安全・安心」で「おいしい」味づくりに努めてまいります。

これらの諸施策を確実に実行し、業績の向上に邁進してまいります。株主の皆様には、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

村田 邦彦

